

公共交通機関がストライキ

われわれは一生懸命働いているのに、労働条件は悪くなるばかり。政府の対応が悪いと、国鉄をはじめブリュッセル市のトラムやバス、地下鉄などが、10月9日22時から10日22時までストライキを行いました。運悪く、9日からは、オーデルゲム区にあるHerrmann-Debroux高架橋の点検のため、道路が封鎖されたばかりです。どうして、こんな時に□□。

スト前に国鉄(SNCB/NMBS)のヨーロッパコールセンターに電話をして、キャンセルを申請したところ、「まだ確実にストがあるかどうか分からないから、今キャンセルするならば、発券時の条件に従って、半額しか払い戻せない」と言われたそうです。行きの列車は、タリスなので問題はありませんが、帰りはIC(インター・シティー)なので、どうなるか分かりませんとのことでした。そして、スト前に中央駅に行く用事があったので、駅の案内窓口で、さらに確認をしました。その答えは、「誰がストに参加するか、誰があなたの乗る列車を担当するか分からないので、列車がブリュッセルまで戻るかどうか今は分からない」とのこと。「列車出発まで待つしかないですね」とも。帰れないかもしれないのなら、列車で出発できないし、今なら車で行くとか、遠回りしてでも飛行機で出かける方法も考えられるのにと、イライラして戻ってきたそうです。

そして、9日22時前に、「ストを決行し、これらの列車はキャンセルまたはこの駅までしか行きません」という案内がメールで届きました。すごい！ちゃんと乗客にはギリギリでも状況を知らせてくれるんですね。この点は合格！ところが、予約した列車がこのストに巻き込まれ、帰りはリエージュ止まりとなっていました。それでは、同日に戻ってこれないので列車では出かけられません。

翌日、国鉄に電話をしたら、「ストをしているので電話には出ません」とのメッセージ。しかたがないので、翌日電話をすることにしました。そして、ちょっとシャクに障ったので、「明日ちゃんとキャンセルして返金してください。皆さんの政府に対する気持ちは分かりますが、もっと別の方法で対応してくれればよかったのに。とにかく頑張ってるね。」とメールを送ったそうです。

翌日朝、バタバタしていたので、10時半ごろに電話をしようと連絡先をメールで調べ始めたら、「あなたの予約の取り消しを了解しました。返金のための口座番号などをお知らせください。」と国鉄からメールが入っていました。おお！乗客

先月の10日にベルギーの交通機関のストライキがありました。ベルギー人の友人が、この日にドイツのデュッセルドルフに仕事で行くため列車を予約していました。さて、どうしたでしょう。

へのケアは、ちゃんと率先してやるんだと妙に感動。内容を見ると、おやおや、ブリュッセルまで行かなかった帰りの列車のみがキャンセルとなっています。ちょっと待ってよ、同日に帰れなければ出発しないでしょう。そのくらい分からない？とあきれ返り、返金のために要求された情報を送るとともに、行きのタリスもキャンセルして全額返金してくださいとメールをしたそうです。その返事は、「われわれのコンピュータシステムでは、あなたのチケットをキャンセルできないので、カスタマーセンターにメールしてください」とのこと。そこで、さらにネットからクレームフォームにて状況を送信。なんと手の届くことでしょうか。

当日、ブリュッセル・ヘイゼル(Heyzel)のボードワン王競技場でベルギー対キプロスのサッカー試合がありました。ストのために試合は中止できないと、予定通り試合は開始されました。会場は、試合前に閑散としていたが、応援団の皆さんは、車の相乗り、タクシーなど交通手段を確保して、滞りなく応援に駆けつけていました。

スト側は、一般市民にも我々の立場を理解してもらいたいとストを決行しましたが、公共交通手段がなくても問題なく移動できたということは、交通手段がなくなっても大丈夫ということ？1年以上政府がなくても日々の生活は変わらないベルギーですから、市民はこういった事態にトラブルなく対処できるエネルギーを持っているんですね。

ストを決行した皆さん、政府は財政状態が火の車なので、なんとかせねばと動いているんです。この事態は、公務員だけでなく国民みんなが協力して行動しないと、下手をすればベルギーは破産国になりかねないのです。そういう状況の中で、損失が4千万ユーロというストを決行して、もしかしたら、あなた方は職を失うかもしれないですよ。それでもいいんですか？子どもじみた対応より、もっと効果的な協議で行動できないんでしょうか？ちょっと情けないと思うのは私だけかしら？頑張れ、ベルギー！

今後の教訓。国際列車は、ストでも運行するタリスで移動することにしましょう。1等に乗車すると、無料で食事のサービスが受けられます。ICだと、1等の席にコーヒーを運んでくれますが、€3と有料ですし、ストで空振りに遭う可能性もあります。ストのない、平穏な日々がくることを祈りつつ。

*原稿作成時点では、キャンセル切符の返金は確認できませんでした。